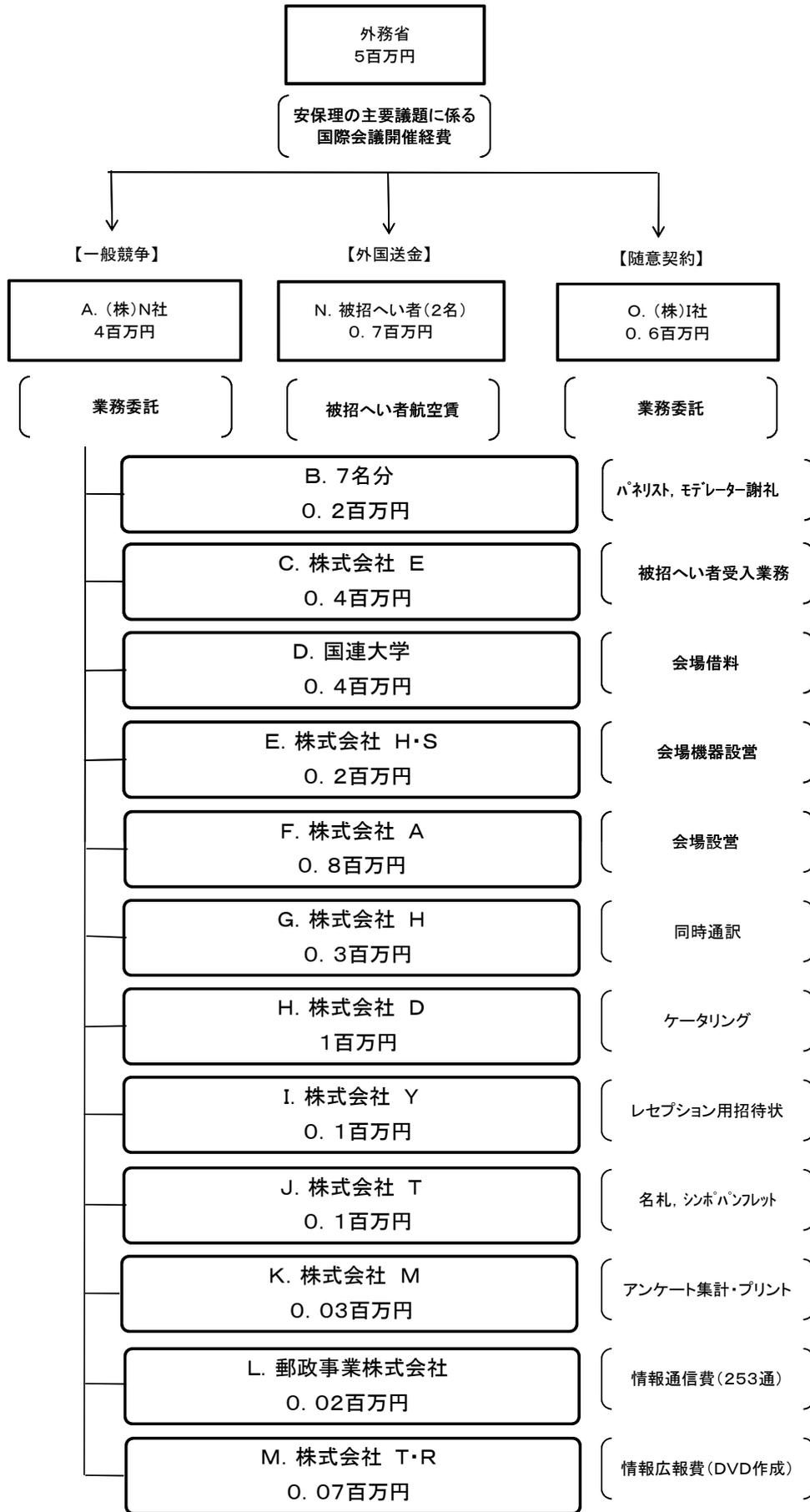


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	安保理の主要議題に係る国際会議開催経費	<b>担当部局庁</b>	総合外交政策局			<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成18年度開始	<b>担当課室</b>	国連政策課			課長 小林 賢一		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	II-1 国際の平和と安定に対する取組					
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第一項, 第二項, 第三項 外務省組織令第34条	<b>関係する計画、 通知等</b>	第七十七回国会における前原外務大臣外交演説					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)</b>	国際の平和と安全に関する問題のうち、我が国の安全保障・国益にとり、重大な影響を及ぼす可能性のあるものについて、我が国が会議を開催し、国連安保理の努力を側面支援するとの我が国の姿勢を内外にアピールするとともに、安保理の活動について広く国民に理解してもらうよう努める。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	平成22年度においては、平成22年12月1日、国連大学本部ビルにおいて、国連広報センターと共催にて、「平和構築の課題：平和維持と平和構築の有機的連携を目指して」と題するシンポジウムを開催した。右シンポジウムではルロウ国連事務次長(PKO担当)やスーダン人道問題担当相、カンボジア外務国際協力省長官などの有識者・専門家を招聘・招待し、冒頭に前原外務大臣が開会挨拶を行ったほか、延べ約430名の聴衆が参加し、活発な議論が行われた。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	<b>予算 の 状 況</b>	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	6	9	9	8	8	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
	計	6	9	9	8	8		
	執行額	5	3	5	—	—		
執行率(%)	78.2	33.7	63.2	—	—			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	安保理常任理事国入りに対する国民の支持割合(外交に関する世論調査(内閣府))。		成果実績	%	78.9	79.2	83.2	100
			達成度	%	78.9	79.2	83.2	—
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	国連の安保理の活動について理解してもらうことを目指す国際会議の開催(回数)。		活動実績 (当初見込み)	回数	1	1	1	—
					( 1 )	( )	( )	
<b>単位当たり コスト</b>	4,789(千円/回)		算出根拠	シンポジウム開催4,789千円(シンポジウム1回の開催総経費)÷1回				
<b>平成23 (単 位 ： 千 円 予 算 内 訳)</b>	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	招へい費	3,665	2,990					
	会場借料等	2,813	3,141					
	シンポジウム開催謝金	1,684	1,566					
計	8,162	7,697						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>国連安保理における重要議題について、地域情勢や地域横断的なテーマ別議題を選んで会議を開催し、安保理の活動について広く国民に理解を促す努力が引き続き重要。平成22年度の事業では、国連事務局と共催することにより、当初の予算額を下回る執行額でありつつ、多数の聴衆を集めることができた。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		事業見直し等による減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(事業見直し等による減)			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>●第百七十七回国会 前原外務大臣外交演説(関連部分抜粋)  「北朝鮮が六者会合共同声明を真剣に履行することが大事であり、米国及び韓国を始めとする関係国と連携し、北朝鮮に六者会合共同声明や国連安保理決議に従って非核化等のための具体的な行動をとるよう強く求めていきます。」  「国連が果たす役割を重視し、その実効性を高めるべく、国連の組織改革と機能強化を積極的に推進します。特に、安全保障理事会が今日の国際社会を反映した正統性を備えた機関となるよう、安保理改革の早期実現及び我が国の常任理事国入りを目指し、積極的に取り組みます。」</p>			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
飲食費	屋食会・レセプション等ケータリング	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記載)

I			M		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
J			N		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
K			O		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
L			P		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 N	業務委託(国際会議開催業務)	4	6	92.03
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	モデレーター A	シンポジウム第1部モデレーター謝礼	0.04		
2	モデレーター B	シンポジウム第3部モデレーター謝礼	0.04		
3	パネリスト A	シンポジウム第1部パネリスト謝礼	0.02		
4	パネリスト B	シンポジウム第1部パネリスト謝礼	0.02		
5	パネリスト C	シンポジウム第2部パネリスト謝礼	0.02		
6	パネリスト D	シンポジウム第2部パネリスト謝礼	0.02		
7	パネリスト E	シンポジウム第3部パネリスト謝礼	0.02		
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 E	被招へい者受入業務(車輛, 宿舎, 傷害保険)	0.4		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連大学	会場借料(会議場, レセプションホール)	0.4		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 H・S	会場機器設営(同時通訳・音響設備)	0.2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 A	会場設営(看板, 映像, イベント備品, スタッフ人件費)	0.8		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 H	同時通訳(日英Aクラス3名)	0.3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 D	ケータリング業務(昼食会, レセプション, コヒーブレイク)	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 Y	レセプション用招待状作成	0.1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 T	名札・パンフレット作成業務	0.1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 M	アンケート集計・プリント関連	0.03		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

L

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	郵政事業株式会社	情報通信費(招待状発送費253通)	0.02		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

M

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 T・R	情報広報費(広報用DVD作成)	0.07		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	被招へい者 A	被招へい者航空賃	0.5		
2	被招へい者 B	被招へい者航空賃	0.2		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 I	国連イラン制裁委員会パネル専門家訪日受入業務委託	0.6	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					